料金後納

ゆうメール

IKKO　NEWS　　2021.7　No.49

一幸建設は昭和５３年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躾ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの想いから、一度でも名刺交換などでご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様に必要とされる地元でのお役立ち企業を目指しております。
東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。　　代表取締役　山本敬輔　営業スタッフ一同

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の事業再構築

巷を賑わしております事業再構築補助金の第２次公募が７月２日に締め切られました。弊社も少なからずコロナの影響により売上の減少を余儀なくされ、一部申請対象要件を満たしたことから、何か事業を発案し応募できないかと、取引金融機関などにも相談し頭を捻りましたが、新分野展開、業態転換など、課題となるキーワードに発想が追いつかず２次公募も申請事態断念してしまいました。

『アフターコロナ経済社会の変化に対応するための、企業の思い切った事業再構築を支援する事業』と銘打たれていますので、単に売上が減少したというだけでなく、ポストコロナ時代にどのように事業再構築をするのかといった展望を持った計画が必要です。本業(企業の基本理念)は変えてはいけないと思いますが、変化させる必要があるものは、発想を柔軟に転換し、付加価値額の増加、具体性のある事業計画、先進技術の活用や地域経済への貢献など、取り組める内容は様々です。

これまでに採択された事業を見てみると、新分野展開よりも、これまで地域に根差した中小企業として信頼を得てきた事業の延長線上で、既成概念を崩し、新たな発想で事業転換するというのが、採択されるポイントとなっているように感じました。１次公募採択案件でも我々と近い職種の方や、弊社の取引先様なども数件、知恵を絞って新たな事業を創出され採択されておりました。更に３回程度の公募（次回７月下旬）が予定されているようですので、この新たな時代の変化に対応出来るよう、弊社も諦めず挑戦してみようと思います。

事業再構築補助金の建築に関わる御見積のお手伝いは、是非一幸で！

弊社のお取引先様からも数件、事業再構築補助金申請のご計画の際に、建築費に関わる御見積りなどのご相談を頂きました。めでたく第１回の公募にて採択されたとご連絡を頂きましたので、工事入札にご指名頂き、お見積りの内容で落札できれば、工事発注を頂ける予定です。

事業再構築補助金の主な補助の対象としては建築費が含まれます。事業再構築に伴い、新たに新設する建物や既存建築物の改修、もしくは解体や撤去といったことが該当してきます。計画段階に於いて、建築計画図の作成・建築許認可の有無・概算見積書の作成といったことが、申請資料の一部として必要となってきます。

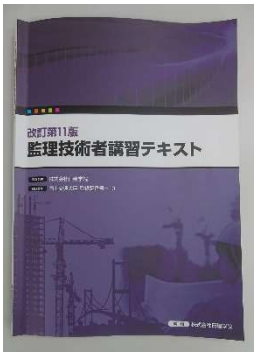
補助金申請自体はお手伝いできませんが、建築計画に関わる申請書類作成のお手伝いは弊社にてさせて頂くことが出来ますので、是非、お気軽にご相談ください。

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！
※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

一幸建設株式会社　〒441-8071　豊橋市大山町字西大山 52 番地　https://ikko-group.jp/

更新講習のオンライン化

コロナ禍以降、オンラインでの講習やセミナーが増えてきました。総務省が今年 4 月に行った国家資格の更新講習見直しに関する実態調査で、更新時講習が義務付けられている 98 資格のうちオンラインでの受講が可能な資格は 51 資格で、昨年 10 月の調査時よりも 22 も増えたそうです。91 資格がオンライン化できる内容なので、講習を行う側の環境が整えば、今後も増えていくのではないでしょうか。



私は今回、監理技術者講習を受講してきましたが、久しぶりの会場での受講でした。9 時から始まり、「建設工事に関する法律・制度等」「建設工事の技術上の管理」「環境管理」「最近の建設技術動向」という内容で 16 時までみっちり講義を受け、最後に修了試験がありました。ずっと集中して講義を受けるのは体力が必要ですね。5 年ごとに講習を受けて更新するのですが、変わった点がたくさんあり、充実した講習だと感じました。

『監理技術者』は元請の特定建設業者が当該工事を施工するために締結した下請契約の請負代金総額が 4,000 万円以上（建築一式工事は 6,000 万円以上）になる場合に当該工事現場に専任で配置すべき技術者のことです。一般的な戸建住宅を除いた、ほとんどの工事が対象になります。農業用倉庫から社屋、工場など何でも請負う弊社としては大事な資格です。期限切れとならないように受講しています。

営業・設計　山﨑

街並みの変化

ここ数年で豊橋市でも分譲マンションの建設が増えてきました。名豊ビルの跡地にも大規模な建設が行われ、東館は 7 月 1 日に完成しました。図書館など複合施設になる予定とのことですが、6 階以上の上階部分は分譲マンションになっているとのことです。他にも、これから建設予定の分譲マンションの情報もあります。私自身、豊橋で 30 数年暮らしていますが、ここ数年の間に街中の風景が変わったと感じます。

分譲マンションにもメリット、デメリットがあると思います。メリットの一つは、新しく建設された分譲マンションの多くに共通する「街の中心、豊橋駅から徒歩圏内に立っている」という立地条件の良いところだと思います。そのエリアで戸建住宅を建てようと土地を探したとしてもなかなか見つからない場合が多く、見つかったとしても坪単価など条件が厳しい場合がほとんどです。

反対にデメリットの一つと感じることは、間取や内装、水回りなどの仕様が決まっていることだと思います。建設予定、もしくは建設中の物件の場合、プランの変更等多少は相談に応じてくれる可能性がありますが、自由な間取り変更となるとなかなか難しいことが多いです。

弊社のお客様でも中古マンションを購入し、リノベーションを行って住まわれている方もお見えになります。新築マンションでもキッチンや洗面化粧台など変えたい、収納がもう少し欲しい、壁紙を変えたい、間仕切りができないかなど弊社でも相談を受けることができますので、そのようなご希望がありましたらぜひ一度ご相談ください。

建築不動産営業　筒井